

モッコの制作の様子 | しあわせはこぶ旅 モッコ が復興を歩む東北から TOKYO へ



人形劇師、人形作家 沢則行さんはじめ、制作スタッフの皆さんにより、長野県高森町でモッコは 100 名を超えるボランティアの方々の協力も得て、制作されました。

操演者

Noémie Gaildrat

縣 梨恵

安藤 大貴

井川 ちなみ

大島 清愛

岡本 涉吾

桑原 博之

小平 普（演出助手兼務）

後藤 カツキ

古屋 暖華

吉澤 慎吾

スタッフ

舞台監督+音響：田中 誠治

演出+操演者：沢 則行

音楽：oo39 ドットコム(八幡 浩暢)

演出助手：寺澤 宏昭、坂本 美帆

現場監督：岡本 俊生

重機オペレーター：浅賀 岳生、小野 貴裕、廣瀬 正幸

現場監督補佐：廣瀬 芳徳

美術+技術：嶋崎 陽、大池 ひとみ

衣装：アキヨ

カメラマン：後藤 康介

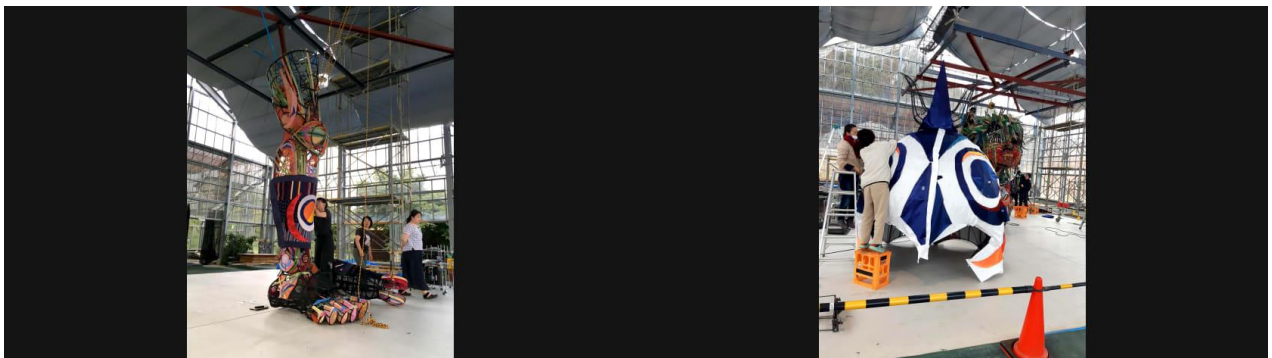
プロダクションマネージャー：小泉 直美

プロデューサー：湯川 篤毅

人形協力

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

制作現場写真





Takamori, JAPAN – 20 FEBRUARY, 2020 : The Mocco giant ruppet of the NIPPON Festival Theme “Reconstruction of the Tohoku Region” in Takamori town, Nagano, Japan

人形制作メンバー



大池 ひとみ

アーティスト、彫刻家



嶋崎 陽

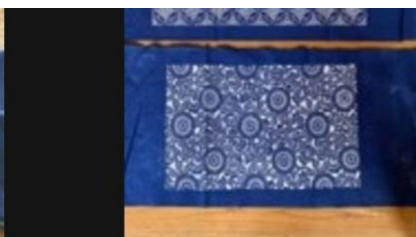
アーティスト

東北六県から伝統工芸品の染物・織物をご提供いただき、モッコの制作に活用しました。

東北六県染物写真



青森県あおり藍
(あおりあい)



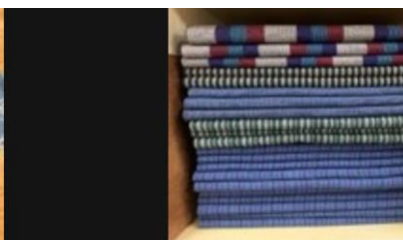
岩手県南部型染
(なんぶかたぞめ)



秋田県鹿角紫根染・茜染
(かづのしこんぞめ・あかねぞめ)



宮城県正藍冷染
(しょうあいひやぞめ)



福島県会津木綿
(あいづもめん)



山形県紅花染
(べにばなぞめ)